

## ★2018年6月17日(日) 天満敦子 ヴァイオリンコンサート (無伴奏)

6月17日(日)に、世界的ヴァイオリニスト 天満敦子さんにお越しいただき『天満敦子 ヴァイオリンコンサート(無伴奏)』を開催いたしました。「無伴奏ヴァイオリン ソナタ第1番より アダージョ」(J.S. バッハ)の荘嚴な音色で第一部の幕が上がり、「トロイメライ」(シューマン)、「ユーモレスク」(ドヴォルザーク)、「タイスの瞑想曲」(マスネ)など、クラシックの名曲に続き、天満さんの代名詞とも言われる「望郷のバラード」(ポルムベスク)を演奏してくださいました。第一部の最後に、6月6日で天満さんが“旦那”と称する愛器ストラディヴァリウスと出会ってから31年を迎えた事や、東日本大震災から7年間、“弾いて祈る”事を続けているというお話をしてくださいました。

第二部は「夏の思い出」(中田喜直)、「からたちの花」(山田耕筰)、「涙そうそう」(BEGIN)「見上げてごらん夜の星を」(いずみたく) など日本人の琴線に触れる名曲を披露してくださいました。そして第二部最後の曲「ジュピター」(ホルスト)では、その壮大なメロディーと天満さんならではの力強く心を震わせる音色に涙を流すお客様も多く見受けられました。

今回もまた、天満敦子さんの優しいお人柄が随所に垣間見える温かい雰囲気コンサートとなりました。毎年開催させていただいている天満さんのコンサートは、完売後のキャンセル待ちをしていただくお客様の数が年々増えております。それもひとえに天満さんのチャームなお人柄に触れ、素晴らしい演奏を聴いた方がまた聴きたいと思い、次回も足をお運びくださるからでしょう。

